

【岐阜痙縮治療スモールミーティングで講演】

2024年11月30日に『岐阜痙縮治療スモールミーティング』で講演をしました。

2023年11月に当院が導入したリハビリテーション医療機器『mediVRカグラ』を用いた治療実績をもとに、『仮想現実（Virtual Reality）技術を用いたリハビリテーション医療機器「mediVRカグラ」の使用経験～痙縮に対する治療効果も含めて～』と題してお話しました。

これまでの治療実績としては全体としてとても良い結果が得られています。しかし効果がある方とない方がいらっしゃるのも事実で、どのような患者さんに使っていただくのが良いのか今後も検討が必要です。痙縮に対しても効果がある方とない方がいらっしゃいますので、薬剤治療との併用も含めそれぞれの患者さんに合った治療をさせていただきます。

従来のリハビリテーション治療と新しいリハビリテーション手法の両方をうまく組み合わせることで、患者さんの機能回復とQOLの向上に少しでも寄与できるよう、スタッフ一同努めてまいります。

(リハビリテーション科部長 森 憲司)

*** Final Announcement ***

岐阜痙縮治療スモールミーティング

筋同定から施注方法に至るまで、痙縮治療におけるボツリヌス療法の実践について共有する場といたく、当講演会を企画いたしました。

日時 2024年 11月30日（土）18:00～19:45

会場 岐阜グランドホテル 東館2階 鳳凰の間

【Opening remarks】 山田病院 院長 安藤 弘道先生

【Session 1 : 特別講演】

座長：近石病院 副院長 兼 脳神経外科部長 服部 達明先生

「仮想現実（Virtual Reality）技術を用いた
リハビリテーション医療機器「mediVRカグラ」の使用経験
～痙縮に対する治療効果も含めて～」

講師：岩砂病院・岩砂マタニティ
副院長 兼 リハビリテーション科部長 森 憲司先生

【Session 2 : 施設発表・ディスカッション】

ファシリテーター：えさきクリニック 院長 江崎 孝徳先生
岩砂病院・岩砂マタニティ
副院長 兼 リハビリテーション科部長 森 憲司先生

施設発表：
有本整形外科 院長 高澤 真先生
希望が丘こども医療福祉センター 整形外科 部長 岩佐 一彦先生
朝日大学病院 脳神経外科 准教授 岡 直樹先生

